

令和5年12月22日

京都市立芸術大学  
美術学部長 小山田 徹  
美術研究科長 礪波 惠昭  
(公印省略)

## 教員の公募について

このたび、京都市立芸術大学美術学部・大学院美術研究科では、下記の要領において専任教員を公募いたします。

### 記

#### 1 担当内容

油画実技

(1) 学部：『美術科基礎 油画A・B』、『油画専攻実技』、『総合基礎実技』、『テーマ演習』

(2) 大学院修士課程：『油画研究1～4』、『特殊演習1～4』、『西洋画技法研究』

(3) 大学院博士（後期）課程：『研究領域研究指導』、『領域研究演習』、『総合制作・理論演習』、『造形計画論研究』

など

#### 2 職名・人員

講師または准教授 1名（女性）

#### 3 応募条件

(1) 油画を中心とした基礎的な絵画技法を実践的に教えられ、多様な絵画技法・材料に対しても深い理解と柔軟な応用力を持っている人

(2) 世界に存在する事象を「科学的態度」で捉え、と同時に制作過程においてもその態度を継続し、その研究活動を絵画、ひいては芸術のあり方として提示している人

(※ここに挙げる「科学的態度」とは、経験をベースとした日常的な感覚や判断から一旦距離を置き、皮膚感覚的には気づけなかった視点やあり方を提案できる姿勢のことである。)

(3) 研究、教育のみならず、学内運営業務を積極的に行える人

(4) 日本語で教育指導・運営業務が可能な人

(5) ダイバーシティの推進に積極的に関われる人

(6) 採用後、通勤可能な範囲に居住する人

#### 4 提出書類等

(1) 提出物一覧表

(2) 賞罰欄のある履歴書（押印・写真の貼付は必要ありません）

履歴書の賞罰欄には、刑事罰のみでなく、学生に対するセクシュアルハラスメント・性暴力等を原因とする過去の懲戒処分歴や、その原因となった具体的な事由を記入してください。未記入や虚偽記載が判明した場合には、経歴詐称として採用取消や懲戒解雇等の対象となることがあります。

(3) 最終学校の卒業又は修了証明書（写し可）

(4) 業績目録

(5) 過去5年以上にわたる作品写真、並びに著書、論文等又はその写し

(6) 作品制作と油画教育についての考え方を述べた文章（日本語でA4用紙1枚程度）

(7) 日本国内からの応募の場合、ゆうパックや宅配便等の着払い用の送付状（届け先の欄に資料の返送を希望する住所・氏名・電話番号を記入のこと）

※提出書類等は、日本国内からの応募の場合は選考終了後に返却しますが、日本国外からの応募の場合は返却しません。

#### 5 面接

書類選考通過者には面接を実施します。（面接の旅費等は自己負担となります）

※状況によっては、インターネットを利用した面接になることもあります。

※日本国外に居住する応募者には、インターネットを利用した面接を行います。

#### 6 提出期限

令和6年3月21日(木)必着（書留又は宅配便など、配達確認が可能な方法。持参は不可）

#### 7 採用予定日

令和7年4月1日（内定は、令和6年7月下旬を予定しています）

#### 8 書類提出先

〒600-8601 京都市下京区下之町 57-1

京都市立芸術大学 美術学部長宛（封筒等の表に「油画実技教員応募」と朱書のこと）

※新型コロナウイルス感染症の影響により国際郵便等の送付が困難な場合は以下に相談すること。

#### 9 問合せ先

京都市立芸術大学事務局教務学生課(美術教務担当)

電話:075-585-2002 E-mail:fineart\*kcua.ac.jp (\*を@に変えてください)

## 10 その他

- (1) 本学部・研究科では、男女共同参画社会基本法の主旨に則り、教員の多様性の確保が必要と考え、女性専任教員の比率が低い専攻については、女性教員の採用を積極的に進めています。今回の公募はこれに該当するものと判断し、女性限定で採用を進めます。

「専任教員採用人事における女性教員採用にかかるポリシー」

<https://www.kcua.ac.jp/wp-content/uploads/3d2243c8ecfa24f0414f1625adaba13d.pdf>

- (2) 提出書類等は採用事務にのみ使用し、その他に使用することはありません。
- (3) 採否の結果については、文書又はメールで応募者に通知します。
- (4) 本学の情報は、ホームページ (<https://www.kcua.ac.jp/>) を御覧ください。